

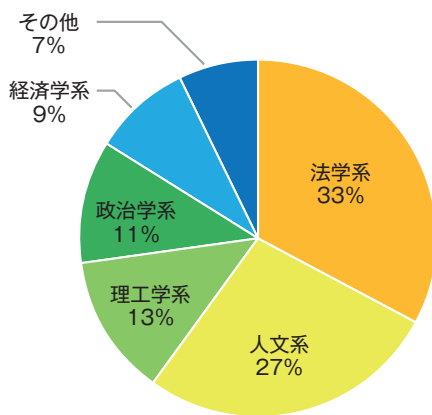
# 若手職員に聞きました！

入局1年目から3年目までの若手職員にアンケートを実施しました。  
入局して実感した本音を含めたフレッシュな声をお届けします！

## 衆議院事務局を志望した理由は？

- ・様々な価値観を持つ議員が集い、論議を交わす政治の最前線を支えることができることに興味を持ったからです。
- ・部署異動によって、その所々で大きく異なる業務内容を経験でき、自分に合った部署が見つかると感じたからです。
- ・衆議院という歴史ある場所で働けること、国会の流れを肌身で感じながら働けることに魅力を感じたからです。
- ・理工系（情報系）の知識を活かして、技術的な側面から国会運営に貢献したいと思ったからです。
- ・業務説明会で登壇されていた職員の皆さんの雰囲気明るく、楽しそうな職場だと思ったからです。

## 修了した学問系統（大卒程度）



令和6年度初任研修の議長公邸見学に於いて

## どのような人が職場に多いか

- ・話しかけやすく、コミュニケーション力がある人。不測の事態への判断が早く、臨機応変に行動できる人。
- ・仕事をしているときと雑談しているときのメリハリがあります。地方出身の方が想像していたより多かったです。
- ・育児やプライベートの時間とのバランスを取りながら、柔軟に働く人。率先して動くことのできる人。
- ・性格に関しては多種多様な人がいますが、全体として、好奇心旺盛で勉強熱心、仕事に真摯な人が多いと感じます。

## 学生生活の経験が活かした場面

- ・学業、部活動、アルバイトの両立のため、物事に優先順位をつけて取り組んだ経験。
- ・卒業論文を書くために色々な文献を調べたことが、現在先例や運営理論を調べる際に役立っています。
- ・部活で身についたトライ&エラーの精神は、仕事でも課題クリアのための礎となっています。
- ・多忙な店舗での接客アルバイトで培った臨機応変な対応は、職務全体で活かしています。

## 衆議院事務局のおすすめポイント

- ・事務局内にあるインドカレー屋さんがとてもおいしいので非常におすすめです！
- ・個性豊かな同期と出会える素晴らしい職場。ワークライフバランスも取れるホワイトな職場環境！！完璧♪
- ・転勤が基本的にないため、人生設計を行いやすい点。
- ・歴史ある議事堂の建物内で働くチャンスがあるところ。